

個々の社員が環境保全についての知識と意識をもって行動できる企業であるために、さまざまな活動を推進しています。

教育関連

「研究成果発表大会」

当社では社内の技術者を対象に、研究成果発表大会において優秀技術開発賞などの表彰を行っています。2003年度は5月29日に第14回の大会を開催。13件の主な研究成果の発表と優秀技術開発賞8件、優秀発明賞5件の表彰を行いました。



同時にホスターセッションも開催されました。



「びわ湖環境ビジネスメッセ」に出展

7年目を迎えた環境関連ビジネスの展示会「びわ湖環境ビジネスメッセ」に、当社関係会社の栗本化成工業(株)が(有)エルケムと京都工芸繊維大学と共同で出展しました。出展内容は「難プラスチック廃材のマテリアルリサイクル化」で産学連携による研究開発の成果を、多くのお客様にご覧いただきました。



FRP 廃材を再利用する技術を開発しました。



環境報告書の発行

環境保全活動をステークホルダーの皆様にご理解いただくために、当社は2000年度から環境報告書を発行しています。



環境講演会を開催

3月15日、環境委員会の主催により「温暖化対策・廃棄物対策の動向」についての環境講演会を開催しました。講師は財団法人地球環境センター事業部長の小川眞佐子氏。



クリモト淡輪研修センター

「人づくりが企業の未来を築く」という会社の方針のもと、環境研修、新入社員研修、階層別研修などを行う施設として、大阪府岬町淡輪の恵まれた自然のなかに「クリモト淡輪研修センター」を設置しています。ここでは、身体に障害をもつ方が不便なく生活できる専用設備を設けているほか、小規模風力発電と太陽光発電の2つのシステムを組み合わせたハイブリッド自家発電によって、クリーンなエネルギーの創出も行っています。



社内報「クリモト」環境コーナー

社員・OBに配布している社内報「クリモト」に、環境コーナーを開設。社員に対する環境意識の啓発と環境教育を目的に、法令やイベントなど環境に関するホットな話題を紹介しています。



表紙は自然が「クリモト」のテーマです。



地域交流

大和川・石川クリーン作戦

“府民の力で大阪をきれいにしよう”を合言葉に毎年行っている「大和川・石川クリーン作戦」が、3月7日に開催されました。当日は、現役社員だけでなくOBも参加し、総勢25名の有志が大和川の清掃活動に従事。自転車やオートバイを含め、前年の2倍以上のごみを回収し、クリーン化に一役を担いました。



大和川もすいぶんきれいになりました。皆さんも一度参加してみてください。



泉北4区の清掃活動と「アドプト・ロード・プログラム」への参加

泉北工場では、泉大津市と泉大津商工会議所泉北4区懇話会と共同で周辺道路の清掃を行っています。また、工場に面した府道29号線について、大阪府から「アドプト・ロード」の認定を受けて、泉北工場で環境の美化に取り組んでいます。



※「アドプト・ロード」とは府道の清掃や緑化活動を近隣企業などに委託する制度で、委託を受けた企業は府や市などの支援を受けて活動を行います。



「クリーンおおさか2003」に参加

大阪市主催の一斉清掃活動「クリーンおおさか2003」に本社と住之江区内2工場の社員が参加し、それぞれの近隣にある堀江公園と住之江公園の清掃を行い公園の美化に努めました。



美化活動をする「一緒に心もきれいになりますね。」



内川、土居川の清掃活動

大阪臨海工場の地元堺市の「内川・土居川を美しくする会」が主催した2河川の一斉清掃に、工場長以下の有志が率先して参加しました。



社会貢献・文化支援活動

建築リサイクルセミナーでの講演

大阪南港・ATCグリーンエコプラザで1月23日に開催された建築リサイクルセミナー「建築廃材リサイクルの現状と今後の展望」で、当社関係会社クリモメック(株)の佐藤章氏が「コンクリート再生機オーロラマックス～構造と性能」についての講演を行いました。「オーロラマックス」は、クリモメック(株)が大阪市立大学、(株)竹中工務店との共同研究によって実用化した技術を応用したもので、加熱や化学処理を伴わずに廃コンクリートを高品質再生粗骨材に再生する機械です。当日は行政や建設業関係者、企業の環境担当者など約120名が参加しており、講演終了後はコストや納入実績などについての質問が相次ぎ、「オーロラマックス」に寄せられる期待の大きさがうかがえました。

(→P9参照)



災害支援

新潟県中越地震で被害を受けた新潟県、また台風23号の水害被災地である兵庫県及び京都府には災害復興に役立ててもらおうよう義援金・救済物資等を送りました。

「子供の森」計画支援(植林活動)

1999年から当社は財団法人オイスカの「子供の森」計画を支援しています。この活動は植林と環境教育を組み合わせ、子供たちによる森づくり運動です。

財団法人オイスカは1961年創立で、国連社会理事会諮問資格GENERAL(最高ランク)の国際的な活動で知られている地球環境を考え、「教育と開発」を促進するNGOです。

労働組合連合会の植林活動

もともと豊かな木々が茂っていたネパールでは、燃料用としての伐採によって緑が減り、水害などの危険性が叫ばれています。労働組合連合会では、7月にネパールに渡って地元の方たちと一緒に植林活動を行いました。



オイスカ関西研修センターの研修生

「淀川さくら街道ネットワーク」に参加

淀川の河口にあたる大阪・舞洲から、宇治川・桂川、木津川の合流点にいたる40kmを桜の回廊で結ぼうと、産学官連携のNPO「淀川さくら街道ネットワーク」が発足しました。当社もこの計画に、コンソーシアムの支援メンバーとして参加しています。

献血

各支社店、工場ごとに献血活動に貢献しています。平成15年度の献血状況は受付者が509名で採血者が463名でした。(5工場と本社の合計)

